

# Mランドニュース Vol.176

## 丹波ささ山校 令和3年12月1日発行

発行 (株)篠山自動車教習所 〒669-2436 兵庫県丹波篠山市池上569  
TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940 発行責任者 井本 徹  
<https://www.sasayama-ds.com/> E-mail info@sasayama-ds.com

### 今月の言葉

世の中はつらいこといっぱいですが、それに打ち勝つことも満ち溢れています。

ヘレン・ケラー

#### 次世代と共に

共育チーム 南勝 宏幸

#### 「新しい自分を発見」

十一月一日(月)、私たちにとって初めてとなる市立篠山中学校から「トライやる・ウィーク」の受け入れを行い、二名さまが二日間の職業体験に、お越しいただきました。



「教習所の顔」、教習車をピカピカに

Mランドを選んでいただいた理由を伺ってみると、将来、旅館やホテルなどのお仕事に就きたいとのこと。そこで合宿免許でどのような環境で、滞在生活を送っているのかと、自主的に選んでいただいたとのことでした。

始業時間になり、まずお二人にお伝えしたのは、仕事のやり方ではなく、「仕事の在り方」についてです。



徹底した掃除から「気付き」を学ぶ

すなわち、Mランドが取り組んでいる「あいさつ」や「掃除」、**「道具を大切にすることなど、誰にでもできることを、継続していくことの大切さについてお伝えしました。」**  
中学二年生といえれば思春期真っ盛り。当初、緊張や照れくささから、声は小さく顔はうつむき加減。知らない人とのコミュニケーションも、ままならない状態でした。  
担当していた私でさえも、お二人にどのように向き合い、何を伝えし、何を学んでいたか、戸惑いもありましたが、時とともに、表情が和らぎ、彼らなりにコミュニケーションも増え、少しずつ成長されていくお二人の姿を実感しました。

仕事の意味が分かると、おのずと自分のやるべき行動も集中されていきました。



初日より、ベッドメイクも向上!

先日は大変お世話になりました。ありがとうございます。

「経験に勝るものなし」  
十一月八日(月)より、県立篠山産業高等学校二年生の女子生徒さまが、五日間の日程で「インターンシップ」にお越しいただきました。  
「トライやる・ウィーク」よりも、短縮された二日間という期間でしたが、Mランドで体験していただいたことが、これからのお二人の将来において、少しでもお役に立つ時間となっていただけなら幸いです。

後日、お二人から嬉しいお礼のお手紙をいただきましたので、一部紹介させていただきます。



洗車に集中!

徐々に成長されていく姿が印象に残りました。

五日間という限られた時間で、私たちの職場にさわやかな空気を届けてくれた彼女。  
日ごとに成長される姿を拝見し、私たちも多くの事を学ばせていただいたように感じています。  
これからも次の世代の皆さんと、共に成長できる場を創造していけるよう、生成発展してまいります。

### 【掃除に学ぶ会】のご案内

私たちと一緒にゴミ拾いをしましょう。

12/12(日) Mランド周辺  
AM8:00~9:00 担当:前川

12/26(日) Mランド周辺  
AM8:00~9:00 担当:中野

※当日はMランド集合です。(雨天中止)  
ご参加いただける方は井本までご連絡ください。

## 心を磨く

毎月二回、地域の方々と実施させていただいている「掃除に学ぶ会」。

最近では、参加される方々に対する新型コロナウイルス感染症を考慮して、市内の「ゴミ拾い」をしています。

十一月十四日(日)は、近隣小学校区内の「ゴミ拾い」の日でした。いつも元気に参加される森田恭弘様とお出会いましたのが九年前。

今回、その森田様の「掃除」に対する想いをお伺いしましたので、ご紹介させていただきます。

掃除に初めて参加したのは九年前。  
私が勤務していた学校のトイレを「掃除に学ぶ会」の方が、月一回掃除をしてくださっていました。

お礼かたがた、どんな掃除をしておられるのかを見るために参加しました。

便器はスポンジを使って素手で磨きます。こびりついた悪臭を放つ尿石は、黙々とヤスリで取り除きます。

床は亀の子タワシで円を描くように磨きます。

掃除を終えた清々しさが、今でも忘れられません。

きれいになったトイレに達成感を感じるとともに、心に温もりを感じました。

その日、何かしら「やる気」が湧いてきました。

私はそれ以来、トイレ掃除、ゴミ拾いにできる限り参加するようになりました。

当時学校では、児童生徒に、「掃除は心を磨く」、「掃除は心の洗濯」と掃除の大切さを教えました。

「掃除に学ぶ会」の方から、その言葉の本質を教えてくださいましたように思います。私はこれからも自分の心を磨いていきます。

冬間近の寒い朝、広範囲にわたり熱心に取り組まれた森田様。袋いっぱいゴミを拾われました。



ゴミ拾いを終えて (森田様 左)

## 安全運転講習会

共育チーム 南勝 宏幸

今年も丹波篠山市 社会福祉協議会の、ドライバー三名の方を対象に、「安全運転講習会」を行いました。

今年のテーマは、「認知・判断・危険予測を踏まえた運転」です。

参加された皆さまは、プロのドライバーとして日々業務に従事されておられますので、安全運転に対する意識は高い方ばかりですが、年齢とともに誰しも身体機能が少なからず運転に影響を及ぼすものです。

そこで、講習に入る前に、「静止視力・動体視力」、「認知機能検査」を実施し、現在のご自身の特性について、ご理解を深めていただきました。



静止視力と動体視力の差は？

## お便り

先月、大阪よりお越しいただいた石河恵理様より、嬉しいお便りをいただきましたので、ご紹介いたします。

日ごとに秋が深まってきておりますが、お変わりなくお過ごしでしょうか。

おかげさまで、卒業して四日後には免許を取得することができました。

私は就活の際、履歴書の資格の欄を埋めようと、「運転免許取得見込み」と書いていました。

「大学生のうちに免許を取ろう」と、思っていましたを取らずして卒業。

職場で「免許取ってきて」と言われ、ようやくMランドにたどり着きました。

合宿でいきましたが、「免許の取得がこんなに大変なのから。履歴書に軽く書いてごめんなさい」と、まじめにひと月くらい家に帰れない気がしていました。

そのような中でも、「朝のボランティア」や技能教習の時間に、インストラクターの方とお話する時間が、私にとっての息抜きでした。

一人で来ていたので、教習だけでない、コミュニケーションを取れる場が、ありがたかったです。

また「朝のボランティア」したいです！(笑)

約二週間、お世話になる時々で「敵も味方も自分だけなんだな」と思えました。車の運転だけでなく、人として世界の見え方が少し変わった気がしています。

道路も見渡せば、たくさん標識があちらこちらで訴えていることをはじめ、円滑に車が走っていること、安全に歩けることなど、今までの世界がとても新鮮です。

本当にありがとうございました。篠山の空気や雰囲気がとても好きになりました。また遊びに行きます！

「石河さん、私たちこそ、ありがとうございました。また帰ってきてね！」

## 編集後記

小河二郎前会長がお亡くなりになり、三年の月日が流れました。社員一人ひとり、人や自然を思いやる心、「愛」を忘れることなく。(徹)